

# セキュリティの強化がカギ！ VMware Viewによる シンクライアント化を推進

Vol. 2



クライアント企業 : 安川情報システム様  
システム構築&導入 : 安川情報九州様

## VMware View 導入事例

### 多様化するユーザー環境と情報漏えいに対応！ VMware Viewを熟知する ソフトバンクBBならではのノウハウを活用！

#### 安川情報システム様の課題

病院や教育機関に対する基幹システムの導入・保守業務を北九州エリアで展開する安川情報システム株式会社様。担当営業は業務上の必要性から、日常的に端末の持ち出しを必要とし、セキュリティ管理のための負荷が増大していました。そこでリスクマネジメント強化の一環として、端末を仮想化することでセキュアな一括管理を検討。さらにWindows XPのサポート期間終了による環境移行や現行システムの延命対応にも迫られていました。

# セキュリティ強化のためにシンクライアントを導入 VMware Viewで素早い対応が図れました



## 【クライアント】安川情報システム様

安川情報システム株式会社 医療公益ソリューション本部 開発部部长 箱田 貴久様

弊社営業担当者が外出時に使用する端末のセキュリティ強化が課題に。情報漏えいを防ぎ、なおかつ業務効率の向上が可能なシステム導入の必要性を感じていました。安川情報九州から提案のあったVMware Viewは、他のソリューションと比べて処理速度が速く、セキュリティ面でも信頼できると判断しました。Windows XPで構築された現行社内システムにマッチし、さらに拡張性も期待できるのが利点です。そして、ソフトバンクBBのサポート力にも期待ができました。

## 安川情報システム様の課題

北九州近郊エリアの病院や教育機関に対する基幹システムの導入・保守業務を展開する安川情報システム株式会社様。外出が多い営業担当者様は業務上の必要性から、日常的に端末の持ち出しを行っていました。しかしメールや提案書など、重要データを保存した可能性のある端末の持ち出しが起きないか、セキュリティ上の管理運用負荷の増大が課題となっていました。そのためリスクマネジメント強化の一環として、端末を仮想化することでセキュア一括管理ができないものかと検討を開始。また、Windows XPのサポート期間終了とともに、残存する旧端末の環境移行や現行システムの延命対応にも迫られていました。問題が発生する前に、スピーディに手を打つべき状況になっていたのです。

## 課題 IT資産を有効に活用しながらセキュリティ強化を図ることが至急課題に

安川情報システム株式会社様の顧客である医療機関や教育機関は、情報管理に厳しい業態。お客様からいただいたメールや資料、作成途中の提案書など、重要な情報が保存されている可能性がある端末を持ち運び、紛失した場合の「情報漏えい」を防止するための管理工数は増えるばかりでした。しかし、セキュリティ強化を優先するあまり、業務効率が低下することは会社にとっての損失となります。また、外出先の端末から社内

システムへアクセスする場合、回線の状態や使用端末のスペックによりユーザビリティが左右されます。特に月末や締日には負荷が集中し動作が遅くなるため、営業担当からしばしばクレームがあがっていたといえます。さらに、タブレットを含む多様な端末対応など拡張機能も考慮する必要があり、限られた予算の中で、現行のインフラや端末を有効活用しながらセキュリティ強化を図ることが至急課題となりました。

## 提案 端末にデータを残さないシンクライアント「VMware View」の優位性

セキュリティ強化の課題を解決するためには、端末に重要データを持たせないシンクライアントソリューションにする必要があると箱田様は考えられました。シンクライアントであれば、端末データは全て、社内サーバー側で管理するため、セキュリティの問題が根本的に解決されます。当初、箱田様は他社

のシンクライアント製品の採用を検討していましたが、同社のグループ企業である安川情報九州様からVMware Viewの提案を受けました。同じ環境下で他社製品との比較検証を行ったところ、端末実機のスペックに依存しないVMware Viewの処理スピードの優位性を目の当たりにし、驚かれました。

## 効果 セキュリティの確保と業務効率のアップを実現

まずは外出の機会が多い医療担当チームが使用する30台の端末に対しVMware Viewの導入をスタートしました。システムの処理速度が改善されたことはもちろん、情報漏えいを恐れることなくデータの持ち運びが可能になり、タブレットにも

対応できるため業務の自由度や営業先での提案力もアップしました。なによりも端末自体に重要データを保存する必要がないので、持ち出しのたびに発生した情報管理工数の削減に繋がり、攻めのリスクマネジメントができました。

# 自社システムでもVMware Viewを利用するソフトバンクBBなら 仮想化からトレーニング、サイジングまでお任せいただけます

## 〔システム構築&導入〕安川情報九州様

株式会社 安川情報九州 産業流通営業部 主任 **藤山 聡様**

安川情報システム様が抱える課題を解決するためには、VMware View の導入が最適であると判断したという藤山様。そこで VMware View を熟知するソフトバンク BB とのパートナーシップの中で提案活動を進めました。藤山様は安川情報システム様の持つ課題を的確に捉え、構成図や資料を活用した机上ベースの提案にとどまらないプレゼンテーションが必要であると考えていました。そこで、実機によるデモや事例紹介を積極的に実施。目で見得てもらった結果、導入につながりました。その際、ソフトバンク BB によるサポートが大きな役割を果たしました。今後同社のお客様への VDI 提案におけるパートナーとしてのソフトバンク BB に期待を寄せています。

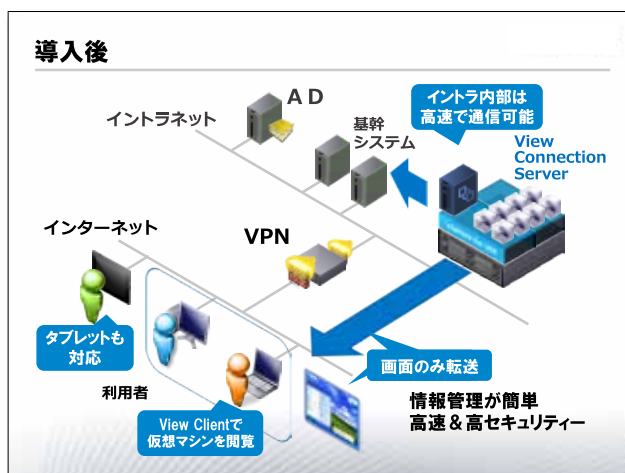
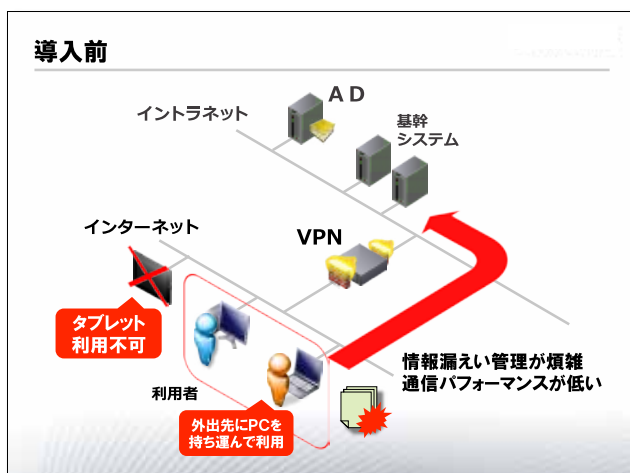


株式会社 安川情報九州 運用サービス部 **藤井 健太郎様**

安川情報システム様が提示する予算と既存システムをベースに、サイジングからマシン構成まですべての提案を安心して任せることができたのは、ソフトバンク BB が VMware View を熟知していたからだ。藤井様はおっしゃいます。また結果として今回、医療公益グループへの限定導入でスモールスタートしたことが成功に繋がりました。受注から稼働まで、わずか2カ月という短期間で実現できたのも、ソフトバンクBBの導入サポートメニューを含めたパートナーシップによるものと実感。今後 VMware View や VMware Horizon Mirage のような管理ツールの導入検証など、更なる VDI 対応に備えています。

## 可能性が広がるVDIソリューション

今回の VMware View の導入成功によって、VDI (Virtual Desktop Infrastructure) の拡大展開に大きな手ごたえを持たれた安川情報九州様。今後自社クライアントの課題解決にあたり、有意義な成功事例となりました。システム開発とソリューション提案を組み合わせることで、更なる VDI 展開の強化を図る安川情報九州様にとって、ソフトバンク BB はビジネスパートナーとして今後も期待されています。特に VMware View に関しては、ソフトバンク BB が早くから自社システムに採用し、熟知していました。今回は、サイジングやデモ、導入サポートなど、ソフトバンク BB の経験と実績に基づく独自ノウハウを活用された事例となりました。



# 仮想化分野への取り組み

ソフトバンクBBは、VMware社の認定ディストリビューターとしてさまざまな仮想化ソリューションおよび関連サービスを、多くの認定パートナー企業様を通じてお客様に提供しています。ソフトバンクグループの主力事業である通信事業や、創業以来の流通事業が連携することで、お客様の課題解決を支援し、最適なソリューションをご提案します。

## ソフトバンクBBならではの3つのポイント

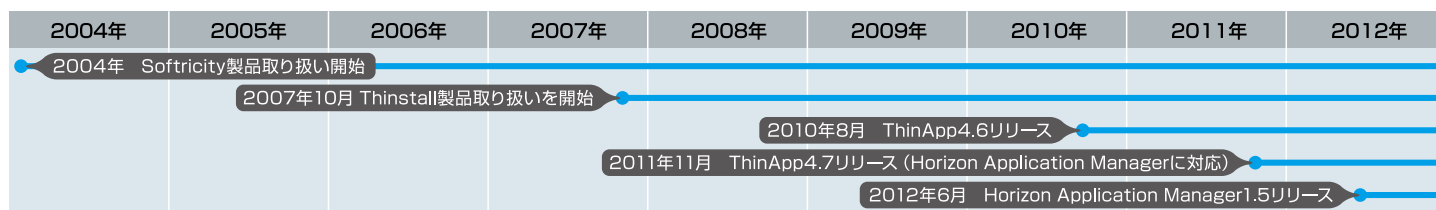
### BB 仮想化分野におけるパートナーシップ

創業以来30年にわたるICTディストリビューション事業のノウハウを活かし、協業パートナー様と連携して、お客様のさまざまなニーズに対応してまいります。

### BB スマートデバイスとの連携

当社は、ワークスタイルを変革する新しいデバイス=スマートデバイスの分野にいち早く参入しました。自社へ導入した実績をもとに、スマートデバイスとあわせて仮想デスクトップなどのEUCソリューションをワンストップでご提案します。

### BB アプリケーション仮想化の先駆け



ソフトバンクBBでは、2004年のSoftricity製品取り扱い開始を始めとして、他社に先駆けてアプリケーションの仮想化に取り組んでまいりました。

## 導入提案・各種ご相談に関して

### BB 導入提案に関するご相談

仮想化に関するご導入相談の専用窓口をご用意しています。VMware社の認定を受けた技術者や製品営業が、VMware認定パートナーと連携し、お客様に最適なソリューションをご提案します。

### BB 各種情報配信やイベントのご案内

仮想化技術に関する情報や各種イベントのご案内をさせていただきます。

### BB VMware製品のサービス利用（サービスプロバイダ様向け）

VMwareのテクノロジーをベースとした仮想マシンのホスティングなどを展開される場合、通常販売されているライセンスとは異なり、専用ライセンス(VSPP)をご利用いただく必要がございます。弊社では、同ライセンスのご提案から販売まで直接サービスプロバイダ様にご提供させていただきます。

### VMwareソリューション紹介サイト

<http://cas.softbank.jp/services/vmware/>

### XPマイグレーションセンター

<http://cas.softbank.jp/services/xpm/index.html>

## vExpert Award 2013を受賞しました

VMware社が2013年5月30日に発表した「vExpert Award 2013」において、ソフトバンクBB株式会社 コマース&サービス統括に所属する社員5名が、同アワードを受賞したことをお知らせいたします。全世界で578名、日本国内で24名が受賞し、そのうち5名の受賞は一企業に所属する受賞者の数としては国内最多です。vExpert AwardはVMwareに関する啓蒙活動や支援活動に年間を通して貢献した個人を表彰するものです。ソフトバンクBB株式会社 コマース&サービス統括に所属する5名の受賞者は、VMware社を中心とした当社の仮想化ビジネスにおいて、プリセールスやポストセールスで、ユーザー様や販売パートナー様に対して、技術的な支援を行っています。それぞれの業務における支援活動や個々の啓蒙活動が評価され、今回の受賞に至りました。今回の受賞に慢心することなく、より高度なサービスのご提供に向け、社員一同精進していく所存です。今後ともソフトバンクBB株式会社 コマース&サービス統括にご支援賜りますよう、お願いいたします。

SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

その他、記載されている会社名および製品・サービス名などは、各社の登録商標または商標です。

VMwareは、米国およびその他の国におけるVMware, Inc.の登録商標または商標です。Microsoft, Encarta, MSN, および Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

【販売パートナー】

【国内一次店：認定ディストリビューター】

ソフトバンク BB 株式会社  
コマース&サービス本部  
仮想化ビジネス推進部

Email : SBBMB-sbb\_vmware@g.softbank.co.jp

